

	評価項目	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1
1. 自己の関心領域に関する質的研究をクリティークし、研究課題を明確にする。	研究課題の明確化	研究課題は非常に明確であり、関心領域のクリティークが深く洞察に富んでいる。	研究課題は明確であり、関心領域のクリティークが適切に行われている。	研究課題は一部明確であり、関心領域のクリティークが一部行われている。	研究課題が不明確で、関心領域のクリティークが不十分。
2. 質的研究の分析手法がわかる。	質的分析方法の理解	分析手法について専門的な知識があり、高度な実施方法が理解されている。	分析手法について適切な理解があり、基本的な実施方法がわかる。	分析手法の基本的な理解があるが、詳細な知識が足りない。	分析手法について理解が不十分。
3. 質的研究の手法を用いて、実際にデータ分析をおこなう。	質的分析の実施	データ分析は専門的に実施され、洞察に富んだ結果が得られている。	データ分析は適切に実施され、結果の解釈が明確。	データ分析は一部実施されているが、改善の余地がある。	データ分析の実施が不十分で、結果の解釈が不明確。
4. 質的研究を実際に行い結果からその意味を討議する。	質的研究	討議が洞察に富み、研究の意義が明確になっている。	討議が適切に行われ、結果の意味が理解されている。	一部討議が行われているが、深化が必要。	討議が不十分で、結果の意味が明確でない。